

清流の辺

令和5年10月26日
丹波中学校 学校だより
校長 古屋 修宏

もみじ給食

10月12日(木)、もみじ給食を行いました。これは、丹波山小中学校給食室の調理員の皆さんが、給食を弁当形式にしてくださり、野外でピクニックのように食べるイベントです。

主食の「秋の吹き寄せご飯」は、秋らしい五目混ぜご飯になっており、旬の食材がたくさん炊き込まれていました。

みんなでまるくなって、丹波山の秋の景色を楽しみながら食べる給食は、とてもおいしく、調理員の皆さまに感謝申し上げます。



もみじ給食の様子

林業について学びました 「自然学習・山の仕事」

10月20日(金)、本校の特色の一つである自然学習が行われました。今回は、「山の仕事」をテーマに、林業について学びました。講師には、丹波山村の林業に携わる佐藤さん、清水さん、伊東さん、3名の方が来てくださいました。

生徒たちは講師の方の指導のもと、村のグリーンロード沿いにある植林地へ行き、実際に間伐作業を体験しました。3人一組で、30mぐらいあるヒノキを根元から切る体験です。

今回の体験をとおして、林業の大変さ、丹波山村の自然を改めて肌で感じる事ができました。また、ねらった方向に木を倒す技術には、生徒たちはもちろん、引率教員も驚かされました。

作業後に、飾りにもなる木片をお土産にいただき、生徒たちは大切にやすりをかけていました。講師の皆さん、お忙しいなかを、御協力いただき、ありがとうございました。



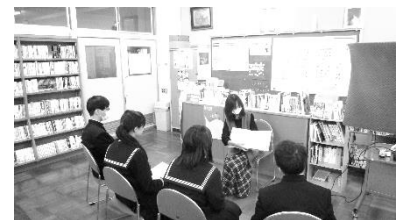
協力し木を伐採する生徒たち

「戦争をやめた人たち」 読み聞かせ会

10月25日(水)、本校の図書室を整理してくださっている渡辺和美先生が、読み聞かせを行ってくださいました。

本の題名は「戦争をやめた人たち」です。第一次世界大戦の最中、クリスマスの夜、敵対する兵士同士が戦いを止め、「クリスマスの歌」を歌い合うという、実話にもとづいた絵本です。

生徒たちは、ウクライナやガザ地区で起こっていることと重ね合わせ、読み聞かせに深く聞き入っていました。和美先生、ありがとうございました。



読み聞かせに聞き入る生徒たち